



しあわせあふれる ひと・もの

交流拠点都市  
”やつしろ“



YATSUSHIRO CITY MASTER PLAN

# 第2次八代市総合計画 [第2期基本計画]

2022 > 2025

令和4年2月  
八代市



## 市長あいさつ



本市では、平成30年度から令和7年度までの8年間を計画期間とする「第2次八代市総合計画（基本構想）」を策定しております。この基本構想を踏まえ、4年間のアクションプランとして策定した「第1期基本計画」に基づき、魅力あふれるまちづくりに取り組んできました。

この間、新型コロナウイルス感染症の流行や令和2年7月豪雨災害の発生等により、市民生活や経済活動に深刻な影響を被りました。特に、被災した坂本町の創造的復興は、本市の最重要課題となっています。また、社会全体のデジタル化やSDGsの推進など、本市を取り巻く状況は大きく変化し、新たな課題への対応も求められています。

このような状況を踏まえ、本市が抱える地域課題への着実な対応と、新たな取組にも積極的にチャレンジしていくため、この度、「第2次八代市総合計画 第2期基本計画」を策定いたしました。市民の皆様が「八代に生まれて良かった」、「八代に住み続けたい」と思っていただけるまちづくりに向けて全力で取り組んでまいりますので、市民の皆様におかれましては、ご理解とご協力をお願い申し上げます。共に力を合わせ、この誇るべき「ふるさと八代」を、未来へつないでまいりましょう。

八代市長 中村 博生

## 市の将来像



### 目指す将来像

しあわせあふれる ひと・もの  
交流拠点都市 “やつしろ”



### 策定の趣旨



■八代市では、平成30年に「第2次八代市総合計画」を策定し、将来像の実現に向けて施策・事業を推進してきました。

このたび、平成30年度から令和3年度までを計画期間とした「第1期基本計画」が終了したため、過去4年間の取組と成果を評価・検証し、今後4年間（令和4年度から令和7年度まで）の本市の目指すべき方向性を示した「第2期基本計画」を策定しました。

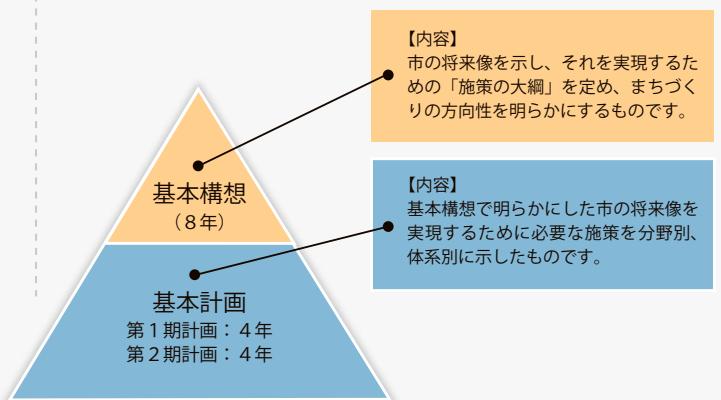
### 目標人口

令和7年度 12万人

### 計画の構成



■第2次八代市総合計画は、基本構想と基本計画による2層構造となっています。



## 計画の期間



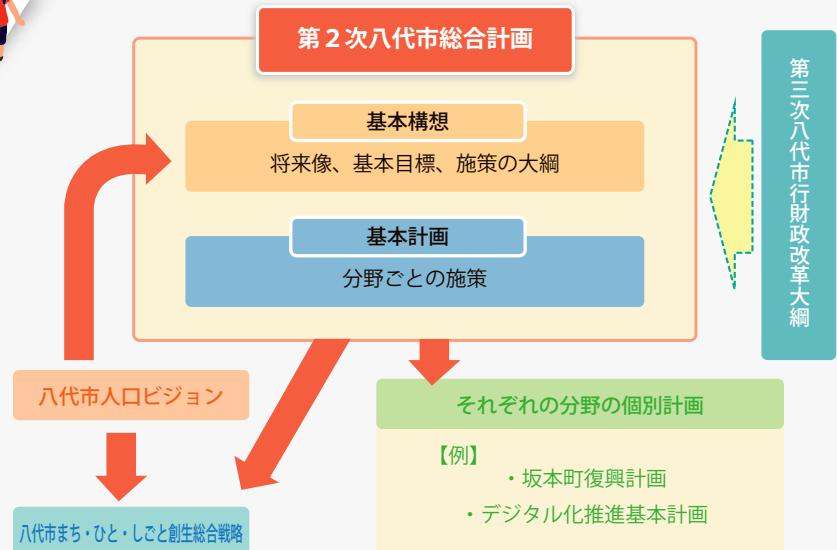
■ 第2期基本計画の期間は、2022（R4）年度を初年度とし、2025（R7）年度までの4年間です。

年度	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
基本構想	基本構想							
基本計画	第1期基本計画（4年）				第2期基本計画（4年）			

## 他の計画との関連性



■ 総合計画は、本市が目指すまちの将来像と進むべき方向を明確に示した、まちづくりを進めるうえで最も上位に位置付けられる計画であり、各分野の個別計画や施策は、本計画に則して策定され展開されます。



## 本計画とSDGsの関係



■ SDGsの理念を踏まえたうえで、本市の実情に応じたまちづくりを推進するため、本計画では、各施策がSDGsの様々な目標に結びついていることをアイコンを使って視覚的に示し、全体として全ての目標につながっていることを確認できるようにしています。

## SUSTAINABLE GOALS



## 施策の体系図



基本構想		基本計画		
将来像	基本目標	施策の大綱（政策）	分 野	施 策
しあわせあふれるひと・もの交流拠点都市 ”やつしろ“	誰もがいきいきと暮らせるまち	人権が尊重されるまちづくり	人権	【1】人権教育・啓発・擁護の推進
		安心して子どもを産み育てられるまちづくり	男女共同参画	【2】男女共同参画の推進
		支え合い健やかに暮らせるまちづくり	母子保健	【3】母子保健対策の推進
			子育て	【4】子育て環境の充実
			地域福祉	【5】地域福祉の推進
			健康づくり	【6】健康づくりの推進
	郷土を担い学びあう人を育むまち	障がい者	【7】障がい福祉の充実	
		高齢者	【8】高齢者福祉の充実	
		医療	【9】在宅医療・介護の連携と地域医療の推進	
		保険	【10】医療保険制度の適切な運営	
		社会援護	【11】生活困窮者等への適切な支援	
		多文化共生	【12】多文化共生の推進	
安全・安心・快適に暮らせるまち	災害に強く安全・安心なまちづくり	学校教育	【13】学校教育の充実と教育環境の整備	
		社会教育	【14】学校・家庭・地域の協働と青少年健全育成の推進	
		生涯学習	【15】生涯学習の推進と環境整備	
		スポーツ	【16】スポーツ活動の推進と環境整備	
		歴史・文化	【17】歴史文化遺産の保存・活用と文化芸術活動の推進	
		復旧・復興	【18】坂本町の創造的復興	
	快適に暮らせるまちづくり	防災	【19】防災・減災対策に資する強靭化の推進	
		消防	【20】消防力の強化	
		危機管理	【21】危機管理体制の強化	
		防犯	【22】防犯対策の推進	
		消費者行政	【23】消費者保護対策の推進	
		交通安全	【24】交通安全対策の充実	
地域資源を活かし発展するまち	暮らしを支えるまちづくり	土地利用	【25】秩序ある土地利用の推進	
		住環境	【26】住環境の整備	
		公園・緑地	【27】公園・緑地の充実	
		上水道	【28】水道の安定供給と経営健全化	
		下水道	【29】生活排水の適切な処理と経営健全化	
		市街地形成	【30】景観まちづくりの推進と良好な市街地形成	
	公共交通の充実したまちづくり	情報基盤	【31】地域のデジタル化の推進	
		道路	【32】道路環境の整備と計画的な維持管理・更新の推進	
		港湾	【33】港湾振興と八代港・地方港湾の利用促進	
		公共交通	【34】公共交通体系の整備	
		農業	【35】農業の振興	
		林業	【36】林業の振興	
人と自然が調和するまち	活力ある産業と雇用を創出し魅力に満ちたまちづくり	水産業	【37】水産業の振興	
		商業	【38】商業の振興	
		企業振興	【39】地域産業の活性化	
		フードパレー	【40】農林水産物等の販路開拓・販路拡大	
		観光	【41】地域資源の魅力発信と観光の振興	
		国際交流	【42】国際交流の拡充	
人と自然が調和するまち	交流人口の増加によるにぎわいのあるまちづくり	移住・定住	【43】移住・定住の促進	
		環境を支えるひとづくり	環境学習・環境保全行動	【44】環境意識の向上と環境保全行動の促進
		自然と共生するまちづくり	自然環境・生活環境	【45】自然環境と生活環境の保全
		環境への負荷が少ない持続可能なまちづくり	地球環境	【46】地球温暖化対策の推進
			循環型社会	【47】ごみの減量と資源循環の推進

## 基本目標



### 誰もがいきいきと暮らせるまち



誰もがお互いの人権を尊重し認め合うとともに、人権問題に関する教育・啓発活動に取り組み、いきいきと暮らすことのできるまちづくりを進めます。

また、子育て支援の充実により、安心して子どもを産み育てられるまちづくりを進めます。それとともに、子どもから高齢者まで、誰もが住み慣れた地域の中で、お互いが支え合い、健やかに充実して暮らせるまちづくりを進めます。

#### 1 人権が尊重されるまちづくり

##### 【1】人権教育・啓発・擁護の推進

誰もがお互いの人権を尊重し認め合いながら、いきいきと暮らすことのできるまちづくりを進めていきます。

施策を推進するための主な指標	現状値	目標値※
人権に関する研修会、イベント等の参加人数	7,306 人 (H29～R1 平均)	7,650 人

##### 【2】男女共同参画の推進

性別にとらわれない、家庭・地域・社会などの様々な活動に参画する機会が確保されたまちづくりの推進と、あらゆる分野における男女共同参画を進めます。

施策を推進するための主な指標	現状値	目標値
男は仕事、女は家庭というような性別で役割を決める考え方に対する賛成しない人の割合	71.2% (R1)	75.0%

#### 2

### 安心して子どもを産み育てられるまちづくり

##### 【3】母子保健対策の推進

安心して子どもを産み育てができるよう、妊娠・出産・子育て期までの切れ目のない支援や、家族や地域、職場などの協力を得ながら、妊娠婦の母体管理や出産不安の軽減に努めます。

施策を推進するための主な指標	現状値	目標値
妊娠・出産期における保健サービスが整っていると感じる市民の割合	38.4% (R2)	40.0%

##### 【4】子育て環境の充実

誰でも安心して子育てできるよう、子育てに対する負担の軽減や、子育てと就労を両立させるための取組、経済的な支援を進めます。

施策を推進するための主な指標	現状値	目標値
子育て環境が整っていると感じる市民の割合	43.3% (R2)	48.0%



人権啓発イベントの模様



乳幼児健診 身体測定

※「施策を推進するための主な指標」の「目標値」は 2025 (R7) 年度の値。(以下同様)

### 3 支え合い健やかに暮らせるまちづくり

#### 【5】地域福祉の推進

子ども、高齢者、障がい者など、全ての人々が住み慣れた地域でお互いに支えながら暮らすことができる環境の整備を進めています。

施策を推進するための主な指標	現状値	目標値
いきいきサロン事業参加延べ人数	22,412 人 (R2)	<b>35,200 人</b>

#### 【6】健康づくりの推進

誰もが生涯を通して心身ともに健康に過ごし、生活に応じた健康づくりを主体的に行えるよう、保健・福祉・医療の連携を図り、市民の健康づくりを進めています。

施策を推進するための主な指標	現状値	目標値
健康づくりに関する取組が整っていると感じる市民の割合	44.4% (R2)	<b>46.0%</b>

#### 【7】障がい福祉の充実

障がいのある人とその家族が、安心して日常生活や社会生活を送ることができるよう、各種サービスの充実と関係機関との連携による支援体制の整備を進めます。

施策を推進するための主な指標	現状値	目標値
障がい者サポーターの人数	1,310 人 (R2)	<b>2,300 人</b>

#### 【8】高齢者福祉の充実

高齢者一人一人の尊厳が尊重され、住み慣れた地域で自分らしく暮らしていくよう、様々な主体が協力し合いながら、高齢者を地域で支える仕組みづくりを進めます。

施策を推進するための主な指標	現状値	目標値
高齢者への支援が整っていると感じる市民の割合	43.9% (R2)	<b>45.0%</b>

#### 【9】在宅医療・介護の連携と地域医療の推進

医療・介護の関係機関が連携して在宅医療・介護を提供するとともに、誰でも安心して医療が受けられる体制を維持・充実させます。

施策を推進するための主な指標	現状値	目標値
地域包括ケアシステムの認知度	32.2% (R1)	<b>35.0%</b>

#### 【10】医療保険制度の適切な運営

保険税の適正な賦課と収納の確保により財源の確保に努めるとともに、医療費適正化による歳出の抑制を行い、国民健康保険の安定運営を図ります。

施策を推進するための主な指標	現状値	目標値
国民健康保険税収納率（一般+退職）	94.12% (R2)	<b>94.75%</b>

#### 【11】生活困窮者等への適切な支援

生活に困窮している方や、生活する上で様々な問題を抱える方に対し、関係機関と連携し、自立に向けた効果的な支援を行うとともに、生活保護制度の適正な運営に努めます。

施策を推進するための主な指標	現状値	目標値
八代市自立相談支援センターの相談件数	217 件 (R1)	<b>280 件</b>

#### 【12】多文化共生の推進

国籍に関係なく誰もが心豊かに暮らせるよう、日本人市民と様々な文化を持つ外国人市民がお互いを理解し合い、支え合える多文化共生のまちづくりを進めます。

施策を推進するための主な指標	現状値	目標値
市内で生活している外国人との関わりが増えてきたと感じる市民の割合	32.4% (R2)	<b>37.0%</b>



元気体操教室



認知症サポーター養成講座



多文化共生の推進

## 基本目標

### 郷土を担い 学びあう人を育むまち



一人一人の個性を活かしながら、「生きる力」を身につけた未来を担う子どもを育てるため、教育の充実と次世代の健全育成を進めます。

また、スポーツに親しめる環境づくりや、ライフステージに応じて学べる生涯学習のしくみをつくり、活気に満ちあふれたまちをつくります。

さらに、すばらしい郷土の文化と特色ある伝統に親しみ、それらを磨きあげながら後世に引き継ぎ、誰もが郷土に誇りと愛着を持つまちづくりを進めます。

#### 1 「生きる力」を身につけた未来を担うひとづくり

##### 【13】学校教育の充実と教育環境の整備

一人一人の子どもに応じた、きめ細かな、魅力ある教育を推進するとともに、安全・安心で、質の高い教育環境を整備していきます。また、「八代型小中一貫・連携教育」を推進し、子どもたちの「生きる力」を育んでいきます。

施策を推進するための主な指標	現状値	目標値
「授業がわかる」と思っている子どもの割合	小：90.4% 中：84.8% (R2)	小：93.0% 中：88.0%

##### 【14】学校・家庭・地域の協働と青少年健全育成の推進

子どもたちが健やかに成長できるよう、学校や家庭、地域、関係機関と連携し、地域環境の整備を進め、青少年指導や相談事業に取り組んでいきます。

施策を推進するための主な指標	現状値	目標値
地域学校協働活動力バー率	71.0% (R2)	100%

#### 2 誰もが学べる生涯学習のまちづくり

##### 【15】生涯学習の推進と環境整備

子どもから高齢者まで、生きがいを持ち、充実した生活を営めるよう、様々な生涯学習活動などを支援するとともに、人権尊重を基盤とし、誰もが生涯を通じて、多様な分野の学習に取り組める場や機会を提供します。

施策を推進するための主な指標	現状値	目標値
公民館主催講座受講者満足度	94.5% (R2)	97.0%

#### 3 スポーツに親しむまちづくり

##### 【16】スポーツ活動の推進と環境整備

いつでも、どこでも、いつまでもスポーツができる環境づくりに取り組むとともに、地域における生涯スポーツを推進し、スポーツ交流の拡充を通じてスポーツによるまちづくりと地域の活性化に取り組みます。

施策を推進するための主な指標	現状値	目標値
全国規模のスポーツ大会が開催されるなど、競技スポーツが盛んであると感じる市民の割合	36.1% (R1)	40.0%

#### 4 郷土の文化・伝統に親しむまちづくり

##### 【17】歴史文化遺産の保存・活用と文化芸術活動の推進

歴史資料、史跡、建造物、伝行事などの有形無形の貴重な文化財の保存・整備、継承、公開・活用を進めるとともに、音楽や、演劇、絵画などの様々な文化芸術の発表の場や鑑賞機会の提供・充実を図ります。

施策を推進するための主な指標	現状値	目標値
歴史文化遺産が保存・活用されていると感じる市民の割合	—	38.0%



タブレット端末を効果的に活用した授業

## 基本目標



### 安全・安心・ 快適に暮らせるまち



災害に強いまちづくりを進めるとともに、暮らしを支える社会基盤を引き続き整備します。また、地域の特性を活かした防犯体制の充実に努めます。

都市機能の安全性や利便性を高め、誰もが安全で安心して快適に住み続けられるまちづくりを進めます。

交通については、本市のそれぞれの地域拠点を連携させた、持続可能な公共交通体系の構築を進めます。

#### 1 災害に強く安全・安心なまちづくり

##### 【18】坂本町の創造的復興

被災した住民が一日も早く落ち着いた生活を取り戻すために、被災した住民と共に、災害からの復旧はもとより、将来にわたって安全・安心で快適に暮らせるまちづくりを進めていきます。

施策を推進するための主な指標	現状値	目標値
被災者の方々のすまいの再建率	—	100%

##### 【19】防災・減災対策に資する強靭化の推進

「逃げ遅れゼロ」の実現に向けた取組を進めるとともに、頻発する災害に備え、誰もが安心して避難できる支援体制を整備し、避難所機能を向上させます。また、土砂災害や洪水、浸水の被害が発生しないよう、関連施設等の適切な維持・管理を図ります。

施策を推進するための主な指標	現状値	目標値
緊急時における避難体制や市からの情報提供が整ってきたと感じる市民の割合	45.9% (R2)	70.0%

##### 【20】消防力の強化

市の消防力を強化するために、消防団の充実や消防資機材の整備を進め、八代市・常備消防との連携の強化を進めていきます。

施策を推進するための主な指標	現状値	目標値
人口 10 万人に対する消防団員数	1,813 人 (R2)	1,813 人

##### 【21】危機管理体制の強化

市民生活を脅かすリスクに備え、個人や地域などへの危機管理体制の啓発を進め、危機事態に迅速に対応できるよう対策を講じます。

施策を推進するための主な指標	現状値	目標値
危機管理講座の開催（累計）	0 回 (R2)	20 回

##### 【22】防犯対策の推進

犯罪の無い安全・安心なまちづくりを目指し、関係機関・団体と連携した防犯活動を展開するとともに、防犯ボランティアの育成及び活動支援を行います。

施策を推進するための主な指標	現状値	目標値
防犯に関する各種研修会参加者数	950 人 (R1)	1,000 人

##### 【23】消費者保護対策の推進

多様化する消費生活の問題に対して、消費者教育や相談窓口機能の充実を図ります。特に高齢者や障がい者などへの被害の未然防止のため、地域における見守り体制の構築を推進します。

施策を推進するための主な指標	現状値	目標値
消費生活出前講座受講者数	1,453 人 (R1)	1,500 人

##### 【24】交通安全対策の充実

交通事故を防ぐために、交通安全キャンペーン等を通じて市民の交通安全意識を高め、道路管理者や警察、教育関係機関、市民などの連携を強化し、地域全体で交通事故を無くす取組を進めます。

施策を推進するための主な指標	現状値	目標値
交通事故重傷者数	36 人 (R1)	35 人以下



防犯パトロール出発式

## 2 快適に暮らせるまちづくり

### 【25】秩序ある土地利用の推進

国土利用計画に則って土地利用を適切に進め、社会経済情勢の変化に応じた用途の見直しを行います。また、関係者の協力を得ながら地籍調査を進めます。

施策を推進するための主な指標	現状値	目標値
それぞれの地域に調和した無駄のない土地利用が行われていると感じる市民の割合	17.1% (R2)	22.0%

### 【26】住環境の整備

利活用可能な空き家の登録を促進するとともに、地域の特性やニーズに応じた活用を図ります。また、市営住宅を計画的に整備・改修し、民間住宅の耐震化を促していきます。

施策を推進するための主な指標	現状値	目標値
空き家バンク登録件数（累計）	70 件 (R2)	170 件

### 【27】公園・緑地の充実

公園・緑地は、市民の憩いの場になるほか、災害時の避難場所としての防災機能も有しており、誰もが利用できる安全・安心で多様な機能を有する公園の整備を進めます。

施策を推進するための主な指標	現状値	目標値
市民 1 人当たりの公園面積	6.8 m <sup>2</sup> (R2)	6.9 m <sup>2</sup>

### 【28】水道の安定供給と経営健全化

安定的に水が供給できるよう、計画的に老朽管の更新を進めるとともに、業務委託の推進や水道料金の電子決済化等を図り、経営の効率化を進めます。

施策を推進するための主な指標	現状値	目標値
【上水道】耐震管の割合（基幹管路）	24.0% (R2)	25.0%

### 【29】生活排水の適切な処理と経営健全化

快適な生活環境の確保と公共用水域の水質保全を図るため、下水処理施設の未普及地域への普及を促します。また、民間委託の推進やストックマネジメント計画に基づく投資効率化により、下水道経営の健全化に努めます。

施策を推進するための主な指標	現状値	目標値
下水道普及率	48.0% (R2)	50.2%

### 【30】景観まちづくりの推進と良好な市街地形成

道路ネットワークや公園などの公共施設を整備し、宅地の利用増進を図るとともに、安全で快適な居住環境を整え、八代らしい良好な景観の保全・形成を、市民協働で進めています。

施策を推進するための主な指標	現状値	目標値
普段の生活の中で、自慢できる景観があると感じる市民の割合	32.6% (R2)	37.0%

### 【31】地域のデジタル化の推進

携帯電話のエリア拡大を促進するとともに、デジタル機器やサービスの利用方法を学ぶことができる環境づくりを推進します。

施策を推進するための主な指標	現状値	目標値
インターネットがストレスなく利用できる環境にあると感じる市民の割合	44.7% (R2)	60.0%

## 3 むらしを支えるまちづくり

### 【32】道路環境の整備と計画的な維持管理・更新の推進

広域道路網としての国道や県道、さらに都市計画道路をはじめ、地域道路網の整備を進め、円滑な道路網の整備を進めます。

施策を推進するための主な指標	現状値	目標値
自動車などによる市内外の移動がスマートになったと感じる市民の割合	54.2% (R2)	59.0%

### 【33】港湾振興と八代港・地方港湾の利用促進

南九州地域の国際物流・人流拠点としての八代港のPRを積極的に行い、新規貨物や新規コンテナ航路を誘致します。

施策を推進するための主な指標	現状値	目標値
八代港コンテナ取扱貨物量	23,623 TEU (R2)	30,000 TEU

## 4 公共交通の充実したまちづくり

### 【34】公共交通体系の整備

地域の特性や移動者のニーズに応じた公共交通サービスの提供を進め、交通結節点や地域拠点の機能維持・充実を図り、利便性の向上に努めます。

施策を推進するための主な指標	現状値	目標値
路線バスや乗合タクシーなどの公共交通機関を利用しやすいと感じる市民の割合	26.4% (R2)	30.0%



日奈久ドリームランド（複合遊具）



クルーズ船寄港の様子

## 基本目標

### 地域資源を活かし 発展するまち



フードバレーやつしろ基本戦略構想の推進による、稼げる農林水産業の実現を目指します。それとともに、地域経済を支える地域産業の再生・発展による雇用の創出を図り、魅力に満ちたまちづくりを進めます。

また、多様な地域資源を活かした観光・商業の振興によるにぎわいの創出を図り、更なる発展が期待される八代港や文化・スポーツを活かしたまちづくりを進めます。

#### 1 活力ある産業と雇用を創出し魅力に満ちたまちづくり

##### 【35】農業の振興

担い手の育成・確保や、スマート農業の推進、ブランド化、生産性の向上等、生産環境の充実を図ります。

施策を推進するための主な指標	現状値	目標値
八代市は農業が盛んであると感じる市民の割合	30.1% (R2)	32.1%

##### 【36】林業の振興

担い手を確保するため、労働環境の改善や林業の魅力発信に取り組みます。また、ICTの活用や、林業・建設業との連携拡大等により、雇用の確保、生産基盤を充実させるとともに、森林の保全、育成を通じて、林業の振興を図ります。

施策を推進するための主な指標	現状値	目標値
農林水産業の担い手が確保されていると感じる市民の割合	14.6% (R2)	15.6%

##### 【37】水産業の振興

新規就業者とのマッチングや、スマート水産業の導入等により漁業環境の改善を図るとともに、6次産業化や栽培漁業を推進することにより、経営の安定化を図ります。

施策を推進するための主な指標	現状値	目標値
農林水産業の担い手が確保されていると感じる市民の割合	14.6% (R2)	15.6%

##### 【38】商業の振興

新庁舎やお祭りでんでん館を活用して、新しい人の流れの創出と活性化を図るとともに、都市機能の集積を進め、中心市街地などの活性化や商工業の活性化を図ります。

施策を推進するための主な指標	現状値	目標値
中心市街地が賑わっていると感じる市民の割合	5.1% (R2)	10.0%

##### 【39】地域産業の活性化

リモートワークやワーケーションといった新たな流れを捉え、地域産業の振興、企業誘致などにつなげます。また、必要な設備投資などに対する支援を実施し、人材の育成や雇用の確保を含めた多様な事業に取り組みます。

施策を推進するための主な指標	現状値	目標値
市内で働くに当たり、自分が求める職種や企業があると感じる市民の割合	9.9% (R2)	15.0%

##### 【40】農林水産物等の販路開拓・販路拡大

新商品開発を含め、農林水産物等の6次産業化やブランド化を進めます。また、ECサイトを活用し、国内だけでなく、国外にも目を向けた販路開拓・販路拡大を進めています。

施策を推進するための主な指標	現状値	目標値
八代市の農林水産物や加工品などのブランド化が進んでいると感じる市民の割合	27.2% (R2)	37.2%

#### 2 交流人口の増加によるにぎわいのあるまちづくり

##### 【41】地域資源の魅力発信と観光の振興

本市特有の温泉、歴史的遺産、伝統芸能、山から海までの自然環境など、多様な地域資源を観光資源と位置づけ、観光客にとって魅力的な観光コンテンツの開発を進め、観光の振興を図ります。

施策を推進するための主な指標	現状値	目標値
居住する地域での地域振興が活発に行われていると感じる市民の割合	-	30.0%

##### 【42】国際交流の拡充

友好都市をはじめ、海外との様々な分野での交流を充実させ、市民の国際感覚を育む機会を創出するなど、国際交流の拡充に取り組みます。

施策を推進するための主な指標	現状値	目標値
海外とのつながりや関わりが増えたと感じる市民の割合	-	37.0%

##### 【43】移住・定住の促進

移住希望者にとって魅力のあるまちづくりを推進するとともに、本市の強みや様々な取組をPRし、移住・定住の促進を図ります。

施策を推進するための主な指標	現状値	目標値
人口社会増減率	△0.35% (R2)	△0.20%

## 基本目標

### 人と自然が 調和するまち



市民や事業者、行政それぞれが環境に配慮した行動を実践できるよう、高い環境意識を持った人づくりの取組を進めます。

また、本市の豊かな自然が育む、きれいな水など、誰もが自然のめぐみを受けて生活する喜びを実感できる、自然と共生するまちづくりを進めます。それとともに、環境への負荷が少ない持続可能なまちづくりを進めます。

## 1 環境を支えるひとづくり

### 【44】環境意識の向上と環境保全行動の促進

市民が環境問題を身近な問題として考えられるよう関係機関・団体と連携しながら、環境学習を進めていきます。

施策を推進するための主な指標	現状値	目標値
エコエイトやつしろ施設見学者数	2,916 人 (R1)	3,000 人

## 2 自然と共生するまちづくり

### 【45】自然環境と生活環境の保全

自然環境や生物多様性に対する啓発を行うとともに、良好な生活環境を保全・創出していくため、公害防止対策や地下水の保全、生活排水対策等を進めていきます。

施策を推進するための主な指標	現状値	目標値
河川・海域の環境基準達成状況	86.7% (R2)	100%

## 3 環境への負荷が少ない持続可能なまちづくり

### 【46】地球温暖化対策の推進

2050年カーボンニュートラルの実現に向け、温室効果ガスの排出削減を図るため、再生可能エネルギーの導入などの取組を進めていきます。

施策を推進するための主な指標	現状値	目標値
環境にやさしいまちづくりが進んでいると感じる市民の割合	-	40.0 %

### 【47】ごみの減量と資源循環の推進

ごみの減量と資源化の啓発を行い、「3R(リデュース・リユース・リサイクル)」運動を展開します。併せて、廃棄物処理施設を整備し、廃棄物の適正処理を推進します。

施策を推進するための主な指標	現状値	目標値
一般廃棄物のうち燃えるごみの処理量 (収集量+施設搬入量)	33,617 トン (R2)	31,369 トン



エコエイトやつしろ施設見学の様子



さかもと温泉センター（木質バイオマスボイラー）

## 市民参画による策定過程

市民の皆さんにとって、八代市が「暮らしたい」、「住み続けたい」と思えるまちとなるよう、第2期基本計画の策定に当たっては、策定審議会での審議や市民アンケートなどを行い、まちづくりに対するたくさんの「声」を集めました。



### 第2次八代市総合計画第2期基本計画【概要版】

発行：熊本県八代市

編集：八代市 総務企画部 企画政策課

〒866-8601 熊本県八代市松江城町1-25

電話：0965-33-4104 FAX：0965-33-5125

<http://www.city.yatsushiro.lg.jp/>